

平成29年度第7回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 平成30年 3月13日(火) 15時00分～18時00分

場 所 看護学科棟1階 N102室

出席者 ■内田委員長 ■橋本委員 ■小笹委員 □山本委員 ■荒木委員
□石橋委員 ■飯塚委員 ■安藤委員 ■三代委員 ■阿食委員
(■が出席, □が欠席を表す)

委員以外の出席者 申請者(勝部院生, 竹下院生, 森脇院生, 佐藤院生, 林院生)

- 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく5名以上の出席を得て成立した。
- 平成30年2月開催の平成29年度第6回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議 題

- (1) 課題名：訪問看護ステーション管理者の医療安全管理行動とその関連要因
・・・・・・・・資料1

内田委員長から、資料1のとおり勝部院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の勝部院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

- (2) 課題名：新任看護師長1年目の役割遂行状況の推移とその関連要因
・・・・・・・・資料2

内田委員長から、資料2のとおり竹下院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の竹下院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

- (3) 課題名：中堅以上の看護師のワーク・ライフ・バランス実現度と職場風土との関連
・・・・・・・・資料3

内田委員長から、資料3のとおり森脇院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の森脇院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果，委員会で指摘のあった事項について修正することとし，本件申請について承認することとした。

(4) 課題名：実地指導者の教育的態度・行動とその影響要因

・・・・・・・・資料4

内田委員長から，資料4のとおり佐藤院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の佐藤院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果，委員会で指摘のあった事項について修正することとし，本件申請について承認することとした。

(5) 課題名：看護師の看取り後の対処と精神的健康状態との関連

・・・・・・・・資料5

内田委員長から，資料5のとおり林院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の林院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果，委員会で指摘のあった事項について修正することとし，本件申請について承認することとした。

2. 報告事項

○審査結果について

1) 申請者：医学系研究科看護学専攻 院生 吉川 優子

課題名：A市における高齢者サロン参加者の役割認識とその関連要因

審査結果：承認（平成30年2月13日付け）

2) 申請者：新生児集中治療部 助産師 山本 りえこ

課題名：母子分離状態である褥婦に対して産褥早期から電動搾乳器のINITIATE プログラムで搾乳セッションを用いた母乳分泌促進効果の検討

審査結果：承認（平成30年2月27日付け）

3. その他

1) 看護研究倫理委員会の運営に関する申し合わせについて

内田委員長から，看護研究倫理委員会の運営に関する申し合わせについて，審議していただきたい旨の依頼があり，承認された。